



もしも市議が、 BARのマスターになったら？

美味しいお酒を飲みながら、気軽にまちのことを話せるかもしれない。
まちに関する純粋な疑問を、聞いてみることもできるかもしれない。
市議の人となりがわかり、市政を身近に感じるかもしれない。
市議も市民もみんな、まちをより良くしていこうという空気が、
まちに育まれるかもしれない。

本来、まちは市民が主役。
だから、「まちのBAR」を始めました。

12.5 (金)
17:30~20:00

Cのまわり
C=working & Library

2.6 (金)
17:30-20:00



テーマ

わたしの声を届ける

日常の中で感じる困りごとや疑問、「もっとこうなったらいいのに」という想い。私たち市民の声は市に届いているのでしょうか？届けたいと思った時、あなたならどうしますか？今回のゲストは、茅ヶ崎市に「陳情」を出した経験を持つ菊地萌さん。菊地さんの陳情は、今年9月の茅ヶ崎市議会文化教育常任委員会にて全会一致で採択されました。「わたしの声を届ける」ための一つの方法である陳情の体験談とそこで得たものや学んだことを聞き、市民と行政が一体となってまちをつくっていくための道筋をみんなで探りましょう。

登壇者 菊地萌さん (わわわのわ)



菊地さんの陳情を賛成した子どもたちも参加した撮影写真



開催場所はSNSでご確認ください。

まちの色々な場所で開催予定。開催してくれる人・場所、募集中！！